令和4年度 年度評価結果表

施設の概要等	施設名称	小谷城戦国歴史資料館
	施設所管課	文化観光課歴史まちづくり室
	施設概要	○開　　設　平成19年（建築年：昭和56年） ○設置目的　郷土の文化財を収集保存し、かつ展示等その活用を図ることにより、郷土文化の向上及び教育・学術の発展に資するため設置したもので、史跡小谷城跡及び 戦国大名浅井氏に関する展示や解説・講演会等の事業を行うことを目的とする。 ○構　　造　鉄筋コンクリート造 平屋建、床面積 233.50㎡、展示室 2室、収蔵庫等を備えた建物。
	指定管理者名	小谷城址保勝会
	指定期間	令和4年4月1～令和9年3月31日

事業成果（令和４年度）	管理実施状況	管理運営業務	①長浜市郷土資料館条例第3条各号に掲げる事業の実施に関する業務 一　郷土の歴史、文化等に関する資料の収集、保存に関すること。 二　資料の展示及び住民への公開に関すること。 三　資料の調査研究及び啓もう普及活動に関すること。 四　その他館の目的を達成するために必要な事業 ②管理施設の維持管理に関する業務 ③管理施設の使用許可に関する業務 ④管理施設の使用に係る利用料金の徴収に関する業務 ⑤その他教育委員会が必要と認める業務
		自主事業の実施状況	館内＆登山ガイド（個人／団体向け）　通年 現地研修会　4回 講座　2回 特別展　1回

			令和４年度実績	令和３年度実績	特記事項（増減理由等）
利用状況	利用状況		15,829人	12,600人	新型コロナウイルス感染症の対応方針が緩和されたため、観光客が増え、施設利用者の増加につながったと考えられる。

				評価区分	
利用状況	利用者アンケートの結果			最多項目	満足度 評価
		実施概要	通年実施	○	非常に満足度が高い
		結果	「大変満足」・「満足」が8割を超えており、来館者の満足度は高いといえる。		満足度が高い
					普通
		利用者の声をふまえ、反映した事項	―		満足度は低い

			令和４年度実績	令和３年度実績	特記事項（増減理由等）
収支状況	施設における収支				
	収入（千円）		10,261	9,917	【収入増】新型コロナウイルス感染症の対応方針緩和による観光客の増加。【支出増】人件費の上昇。建築基準法第12条に基づく法定点検費用。
		（指定管理料）	5,857	5,028	
		（利用料金収入）	4,175	3,325	
	支出（千円）		10,082	9,539	

	その他特記事項	特になし。

	評価項目	主な評価の視点	配点	評価点
年度評価	①設置目的の達成の取組	施設の設置目的の達成、利用者サービスの向上	40	28
	②効率性の向上等の取組	経費の節減等、収入（利用者）の増加	25	21
	③適正な管理運営の取組	経理状況、管理運営費の実施状況、公共性・安全性等の確保	35	31
	合計		100	80

年度評価	年度評価及びコメント	年度評価	小規模な資料館ではあるが、「日本100名城」に選定された屈指の山城跡の麓に位置するという地の利から、年間1万人を超える来館者を迎えており、資料館の設置意義は大きい。また、大きな展示替えができないという資料館としては大きなハンデも、ガイドによる展示説明など地域や関係団体との協働での取り組みを通じて、来館者に好評を博しており、今後の取組みに期待したい。
		A	